

Osaka@EURO

n°9 - 2010年2月

前回お知らせしましたとおり、12月に大阪経済ミッションが来仏されました。今回は、参加企業からのミッションの感想と3月に大阪市パリ事務所が出展予定の「mondial du tourisme (MAP) 2010」について、お知らせします。

パリ経済交流ミッションに参加して・・・
有限会社エムズ
代表取締役社長 榎谷武志

弊社は大阪市中央区松屋町にて衣料品・アクセサリ企画・製造を行う会社です。今回のミッションを知るきっかけになったのは知人からの、フランスへ“きもの”を広めたい会社はないか？との相談でした。当初参加する意志は無く友人を紹介する立場でした。

しかし、今回のミッションでは、欧州最大の環境関連見本市『ポリュテック』に日本貿易振興機構（JETRO）が日本ブースを出展しており、その中に大阪市ブースがあり、そこで商品の展示も可能とお聞きしました。

弊社はEUで特許審査中のアクセサリ商品を持っていることから、「ルイヴィトンと商談ができますか？」と、事務局に問い合わせたところ、スタッフから「全力で頑張ってみます」との返答があり、「環境関連とファッション？」と懐疑心を抱きながら参加いたしました。

経済ミッションに参加された企業は様々な業種にわたっており「大丈夫かな？」と一抹の不安を感じましたが、大阪市パリ事務所のネットワークで、パリ市役所やパリ商工会議所をはじめ現地団体等の協力を得て、参加された一社一社に対して的確な商談の機会を作っていただけたと感じています。

パリの商工会議所では弊社専用ファイルが出来ていたことに驚くと共に、5社との商談の機会を頂きました。それ以上に感激したことは商談させていただいた方々が全て真剣に対応して頂いた事です。一企業として海外に出向いたとき時との違いは明白でした。タイトなスケジュールでしたが、身になるミッションだったと感じました。また、NHKが取材され、弊社の商品も取上げられ、全国で放映されたことも、大きな収穫です。

海外ビジネスを考える際には、これからも是非参加したいと感じました。

「Le Monde à Paris (MAP) 2010」出展について

大阪市パリ事務所では、3月18日から21日まで、パリ市ポルト・ド・ヴェルサイユ見本市会場で開催される、国際旅行見本市「Le mondial du tourisme à Paris (MAP) 2010」に出展いたします。

「MAP」は、フランスの旅行関係者が一堂に会するフランス最大の消費者向け旅行見本市で、前は9万3千人の来場者がございました。

今回の出展は、日本政府観光局(JNTO)パリ観光宣伝事務所が「ビジット・ジャパン・キャンペーン (VJC)」の一環として、MAPに日本ブースを運営されることを受け、出展参加に応じたものです。

1,000万人の訪日外国人を目標に、2003年に開始されたVJCも、2010年が最終年であり、国内外でさらに日本への観光の機運を高めるために、ビジット・ジャパン・イヤーと位置づけられています。

2009年の訪日客は世界経済危機と円高の影響を受け、大幅に減っておりますが、そのような状況でも、欧州の国々には、オーストリア、イタリア、スペインなど前年比で数十%も訪日観光客が増えている国もあります。また欧州からの訪日客はリピーターが多いのも特徴で、コンスタントに訪日客を確保できるメリットもございます。

大阪市パリ事務所は、今年度から組織変更で、観光業務についても積極的に活動できることになり、1月にスペインで開催されたマドリッド国際観光見本市 (FITUR) にも、在スペイン日本大使館、JNTOの協力を得て参加いたしました。

また大阪市は、リヨン市が発案した「食」に関心の高い都市で構成される「デリス」にも加盟。昨年9月にラトビアのリガで開催されたデリス総会にも出席し「食の都」をアピールいたしました。

今回の大阪ブースでも、食を始め様々な大阪の観光魅力をアピールいたしますので、旅行業者の方、また訪日を予定されておられる方は、ぜひ大阪ブースまでお立ち寄り下さい。お待ちしております。

